

日本の良さ、蓮沼中の良さ

私がよく視聴するユーチューブ動画の1つに、小名木善行さんの歴史解説（結美大学）があり、「日本をカッコよく！」が決め台詞になっています。動画の趣旨について、私は「日本の歴史を学ぶことを通して、日本の良いところを再発見していくこと」と理解し、楽しんで聞いています。（なお趣旨については、小名木さんが「日本の正常化」という言葉で、より詳細に伝えています）

日本の良さを知ることは、日本で暮らす一人の人間としてとても大切なことだと思います。日本には外国からの観光客も多く、世界に自慢できるような部分も多くあると思います。では、皆さんに質問ですが、日本の良いところや世界に自慢できるような文化・習慣はどこでしょうか？ 正直、普段なかなか考える機会がないことかもしれません。私なら、例えば、外国生まれの「将棋」について、日本人の「ルールを整え世界に通用するゲームに造り変えた技術力の高さ」と答えます。将棋のように、取った駒を再度使用できるというルールは、チェスをはじめ世界中のほとんどのボードゲームにないそうで、それがゲーム性を高め・・・、変数が複雑化し・・・。詳細は、授業で伝えることにしましょう。

では、蓮沼中の良いところはどこでしょうか？ 今年度は開校70周年記念ということで、先日、「かけはし」の時間にこのテーマで授業が行われました。生徒の意見としては、「生徒が主体的に行動できる」「ボランティアの参加者が多くいる」「TPOを意識し、落ち着いた生活ができている」などの意見が出ました。これも普段なかなか考える機会が少ないかもしれません。

学校の周年行事は、10年ごとに行いますが、この行事は「学校・地域」の良さを改めて知り、「学校・地域」に感謝の気持ちを育み、自分のこれからの生き方に新たな決意を見出す機会です。現在は、周年行事に向けて、「はねぴよん」と「蓮沼中」がコラボしたイラストを募集し、最終決定に向けて、全校生徒で投票をしたところです。今回の周年行事を通して、皆さんが蓮沼中の良さに気づき、今よりも蓮沼中をもっと好きになってくれれば嬉しく思います。